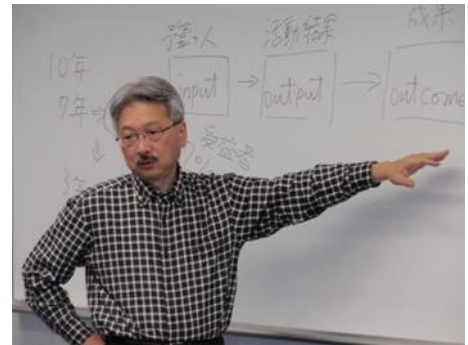


<p>社会に活かす「評価の実践」</p>	<p>日時：2013年12月7日 開講 午後1時30分～3時 会場：交流ラウンジ、セミナールーム1</p>
-----------------------------	---

市民主体でとらえる評価方法を検討しつつ「市民力」アップを目指す実践的な講座を実施した。第1回は、「評価は社会の改善活動である」と理論と実践を積み重ねている山谷清志氏を招き男女共同参画の視点に焦点をあてた評価について考える公開講演会とした。第3、第4回は、市民主体の評価活動を実践している岩淵公二氏が事例を挙げながら、社会に活かす評価について講義を行った。

開講日／12月7日(土)、8日(日)、土日曜集中 全4回
講 師／山谷清志(同志社大学大学院教授)
岩淵公二(NPO法人政策21理事長)

参加人数／述べ25人 (女性21人、男性4人)
受講料／2,000円



ご意見ご感想をいただきました

- ・自分の活動、行政など社会との関わりにおいて「評価」の視点はとても役立つのだと改めて感じました。たくさんの具体例をお話し下さり、参考になりました。
- ・評価について十分に理解できる講座でした。発信し続けること、市民として政策に常に関心を持ち続けることの重要性を学びました。
- ・岩淵氏の事例中心でご説明頂いたので、大変分かりやすかったです。第2回の山谷氏の話は良かったので、第1回も同様のトーン(説明の仕方)でやってもらった方が良かった。




国の基本計画

[第2分野] 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革

名古屋市の基本計画

[目標2] 男女平等・男女の自立のための意識改革

	<p>名古屋市男女平等参画推進センター 指定管理者 NPO法人参画プラネット</p>
---	--